

# 西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第435号 平成21年3月



『Flowers in Thailand』 田村 啓彦

## 目 次

	頁		頁
1) 感染症だより	西多摩保健所 … 2	6) 日医ニュースより	広報部 … 13
2) 連載企画		7) 理事会報告	広報部 … 13
我家のペット事情	田村啓彦 … 4	8) 会員通知・医師会の動き	事務局 … 17
スパイいろいろ	桑子行正 … 5	9) 表紙のことば	田村啓彦 … 18
3) 広報だより	近藤之暢 … 6	10) あとがき	會澤義之 … 18
4) 伝言板	広報部 … 7	11) お知らせ	事務局 … 19
5) 専門医に学ぶ	浅野祐介 … 9		
	横山 潔 … 11		

## 感染症だより

<全数報告> 第4週(1/19-25)から第7週(2/9-15)の間に、管内医療機関より以下の報告がありました。

(二類感染症) 結核2件(肺結核1件、肺外結核1件)

(四類感染症) E型肝炎1件

(五類感染症) 後天性免疫不全症候群1件、急性脳炎1件

<管内の定点からの報告>

	4週	5週	6週	7週
	1.19~25	1.26~2.1	2.2~8	2.9~15
RSウイルス感染症	0	0	0	0
インフルエンザ	380	329	276	183
咽頭結膜熱	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	6	3	5
感染性胃腸炎	40	31	25	33
水痘	5	1	6	2
手足口病	2	2	0	1
伝染性紅斑	0	0	0	0
突発性発しん	2	2	1	2
百日咳	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	1	0	2
不明発疹症	0	0	0	0
MCLS	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	1	2	0
合計	433	373	313	228

※基幹定点報告対象疾病<細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病を除く)> 報告はありませんでした。

### ① インフルエンザの報告は減少しています。

インフルエンザの報告数は、第2週以降、全国的に減少傾向となっており、都道府県別報告数では、香川県、沖縄県、新潟県、長崎県などの順となっており、第7週の時点で、東京都における流行規模は45位となっています。第4週から第7週についてみると、都内では第4週に9,166例(31.94人/定点)が報告され、1月29日に流行警報発令のプレス発表を行いました(下記参照)。その後、都内での報告数は、第5週に8,582例(30.01人/定点)、第6週4,921例(17.33人/定点)、第7週には3,005例(10.58人/定点)と第4週をピークに減少しています。管内でも第4週に報告数が380例(42.22人/定点)となりましたが、第5週には329例(36.56人/定点)、第6週276例(30.67人/定点)、第7週183例(20.33人/定点)と、都内の他圏域と比較すると多いものの、減少傾向となっています。今シーズンのインフルエンザの流行はピークを過ぎたと思われるのですが、現在も西日本地域を中心として流

行は継続しており、今後しばらくは注意が必要です。

② 感染性胃腸炎の報告は減少しています。

感染性胃腸炎の報告数は、全国的に減少傾向となっています。第4週から第7週についてみると、都内では第4週に1,124例(7.59人/定点)だった報告数が、第5週には1,022例(6.91人/定点)、第6週944例(6.47人/定点)、第7週911例(6.20人/定点)と減少しており、管内でも第4週に40例(8.00人/定点)だった報告数が、第7週には33例(6.60人/定点)と減少傾向となっています。

◎ 1月29日、都内にインフルエンザの流行警報発令

インフルエンザは、第4週に都内の患者報告数が流行警報基準(30人/定点を超えた全ての保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超える)に達し、東京都は1月29日に流行警報発令のプレス発表を行いました。それによると、都内31保健所中13保健所(管内人口の合計は東京都全体の55.8%)で、保健所別患者報告数が30人/定点を超えました。第4週の患者報告数31.9人/定点は、過去10シーズンの同時期の中では最も多くなっています。

感染予防には、外出後の手洗い・うがい、室内の適度な加湿・換気、規則正しい生活、十分な休養、バランスのとれた食生活、適切な水分の補給、人込みへの外出を控える、インフルエンザワクチンの接種などが重要です。

また、感染拡大防止のために、咳・くしゃみのある時はマスクをする、咳・くしゃみをする時は口と鼻をティッシュで覆う、咳・くしゃみをする時は周りの人から顔をそむけるなどの、「咳エチケット」を心がけることが大切です。

◎ インフルエンザ検査情報

東京都健康安全センターによると、2月15日までに定点医療機関から搬入された検体から、AH1亜型(Aソ連型)が191件、AH3亜型(A香港型)が87件、B型が18件検出されています。また、1月末までに搬入された集団発生(学級閉鎖等)29事例の検体では、18事例でAH1亜型、4事例でAH3亜型、4事例でB型、3事例でAH1亜型とAH3亜型が検出されています。

文責：東京都西多摩保健所保健対策課



## 連載企画



## 我家のペット事情

福生市 田村皮フ科 田村啓彦

私が職場で秘かにカメを飼育していることは恥をしのいで以前報告しました。自宅ではワシントン条約ではありませんが爬虫類系の持ち込みは固く禁じられているため、これまで特にペットは飼育していませんでした。子供が手を離れたこと、そしてゴルフに対する理解の欠落する妻を懐柔することによるゴルフのプレー回数増を目論んで、小型の室内犬を飼うことを思い付きました。文献を渉猟し、小柄で賢く毛が抜けず、吠えないということで黒いトイプードルのメスに決定し、動く縫いぐるみ程度の軽い気持ちで飼い始めました。

ところが自己主張のないカメと違って、十分にコミュニケーションはとれますが、やれ遊べやれ腹が減った、散歩に連れて行けと、うるさく付きまとわれ、おまけに風呂入れまでさせられる羽目になり、帰宅後は小犬に翻弄されることになりました。

散歩に関しては、妻の趣味でピンクのリボンにピンクの服を着せられた小犬をメタボの中年オヤジが喜色満面でリードするといったまったく絵にならない状態。まだ家の外で排泄する習慣がないので短距離で済みますが、外での排泄習慣ができた場合、外でないと排泄しなくなることもあるようで、この場合、飲んで帰った雨の夜であろうが、早朝にゴルフであろうが、1日に2回はスコップとビニール袋を持参して連れ出さねばならないといった厳しい状況になります。このため、排泄しないよう戦々恐々として散歩させているわけです。現在のところ、家庭での仕事が大幅に増えただけで、本来の目的であったゴルフの回数増は果たしていませんが、家族といえますか、娘が一人増えたようで帰宅が楽しみとなり癒しの効果も十分にあるようです。ペットロスも理解できます。数あるペットの

なかでカメこそ静かで自己主張せず、長く付き合え、見るものを別世界に誘う最良のペットではないかと考えておりましたが、この御転婆の小犬にすっかり魅せられてしまいました。

一方、職場にいるカメたちは、水質管理、温度管理、種類によって紫外線照射に気を付けておけば、エサを数日抜いても問題ありません。草食の陸ガメがいるため週に一度は小松菜などの野菜の調達をしなければなりません、散歩の必要もなく、触られるのはかえって迷惑のようで、犬とは大分違います。こちらの都合で対応するだけで、コミュニケーションがとれないためか、その姿形からか、家族や娘と感ずることはありませんし、ペットロスという話を聞いたことがありません。

このカメたち、いずれも飼育を始めて10年以上経っていますが、なかでもワニガメは今だに成長を続け、現在全長80cm、体重16kgにもなり、300ℓの水槽でも手狭になってきました。いつまで成長を続けるのか、そしてひょつとすると飼主の私よ寿命が永いのではないか。自然に放すわけにもいかず、その場合どうするのか、悩みの種になりつつあります。庭の池が物足りないとお考えの方御連絡下さい。一夜にして緊張感と野趣溢れる池に変えてみせましょう。ただし錦ゴイの安全は保証しかねますが。



## スパイいろいろ

あきる野市 ゆき皮膚科クリニック 桑子行正

現在「007」の新シリーズが公開されているが、ハリウッド映画には、スパイ小説がかかせないものになっている。しかしこのスパイ小説も世に広く知れわたるようになったのは、ここ50年くらいのことらしい。そのなかでも最も成功した作家と思われるイアン・フレミングは、ジェームズ・ボンドという主人公をつくり出し、13冊のボンド小説を世に送り出し、1800万部以上の売り上げをたたき出した。そのイアン・フレミングも第2次世界大戦期にイギリス海軍情報部で任務についていたという。この時の経験をもとにボンドシリーズも書かれたものだろうが、小説や映画は本物のスパイを描写しているわけではない。CIA 長官アレン・ダレスは、「(スパイ小説に出てくる)スパイのヒーローなんぞ、現実には存在しない代物である。」と述べている。

では実際のスパイ及びその活動はどのようなものであろうか。今日「エスピオナージ」とも呼ばれるスパイ活動は、すでに数千年も前から始まっていた。領土、財宝、あるいは奴隷の獲得のための戦争にはスパイ活動はつき物だった。

旧約聖書の中にもスパイ活動の記述が見られる。古代パレスチナの町エリコを攻略するために2人のスパイが町に潜入した。2人は売春婦の家の屋根裏に隠れ、活動を行った。エリコは陥落し、住民はみな殺しとなったが売春婦一家は助けられたという。

アレキサンダー大王もスパイを使って敵の動きを調査させ、味方の進攻に最適のルートを探察させた。アレキサンダーのスパイは、自分の伝言を秘密にしておくために、細長い巻き物を棒に巻きつけながら、伝言文を書いた。こうすると巻き物をほどこいたとき文字はバラバラになってしまう。しかし再び棒に巻き戻すと、伝言文を読むことができた。

チンギス=ハーンのアジア大陸の征服にもスパイがおおいに貢献した。モンゴル人の風貌が外国では目立つため、チンギス=ハーンは、戦略目標地の地元の住民からスパイを選び出した。地元スパイは怪しまれず情報収集

のために自由に歩き回ることができ、チンギス=ハーンの侵略をスムーズにした。

このようにスパイは敵の陣営へ潜入し、敵の兵力や攻撃計画を調べた。いつの時代も將軍や知事、実業家といった人たちは、「極秘」「機密」などの重要な情報を守ろうとしてきた。しかしその情報を盗むためにスパイを雇うのもこのような人たちである。

近代に入ると通信の傍受とその伝達がスパイの活動にはかかせないものになってきた。スパイにとって通信はスピードと安全の確保が第一である。そこで通信の際に「コード」を使い、伝言の秘密を保つために「サイファー」を使う。コードとは、完全な単語や熟語、あるいは文章を代用する暗号のことを指し、一方、サイファーとは、単一の文字(例えばアルファベットの文字)を代用する暗号のことを指す。サイファーはコードより秘密性が高く、コードに似ているが、伝言を暗号化するには秘密の「キー」が必要である。数字、単語、ときには詩が「キー」となりうる。キーを知らなければ伝言は全く意味をなさない。そのため暗号を傍受した敵は、キーを発見しようとその任務に付く「暗号解読官」と呼ばれる専門家を雇う。サイファーのキーを見つけるために文字を数えることから始める。例えば、英語では「E」はほかの文字より使われる頻度が高い。したがって、もしある伝言で「W」が最も多く現れているなら、その文字は「E」の代用だと考えられる。次に「E」で終わる2文字綴り語を探す。これは4つしかない。「he」「me」「be」「we」である。次に1文字の語を探す。英語にはそれは2つしかない。「a」「I」である。こういった、あるいはもっと複雑な技能と膨大な時間をかけて、サイファーを解読するのである。

これら数々の諜報活動を行うスパイが最も活躍したのは、冷戦の時代であった。核戦争への恐怖のためにスパイにつき込む資金は天井知らずとなった。そして冷戦は終わったが、各国のスパイや実業界における産業スパイはより高度な最新技術を使って活動し続けている。

# 広報だより



あきる野市 近藤医院 近藤之暢

## 落語

近年お笑いブームというのが何度か巡ってきているが、年のせいとそのスピードや話題について行けず笑う（楽しむ）ポイントがずれてしまうことがある。また最近目が疲れるせい、耳から娯楽を得ようとしている。なかでも落語は聴いていて自分に合っているように感じ、ちょっとしたマイブームになっている。別に寄席や演芸場に行っても実際の落語を聴くわけではないのだが。古典落語といわれる演題は多くの噺家が同じものを演じているので噺のおちはわかっているものの個性というのか味というのかそれぞれが違ったように感じることができるのが楽しい。

東京の人間国宝であった柳家小さんの孫の柳家花緑や関西の桂米朝の長男桂米團治などがどんどん落語の世界を賑やかにしてきている。最近落語家さんやその関係者が書いた書籍が多く出回るようになった。今回いくつかあげておこうと思います。

### ①落語入門 成美堂出版 渡邊寧久監修

CDがついており落語家の系譜やその代表的な噺の解説が列挙されている。落語全体がわかりやすくなっている。

### ②米朝よもやま噺 朝日新聞社 桂米朝

人間国宝桂米朝がラジオのレギュラー番組で話したことを一冊の本にまとめ上げたもの、口の向くまま気の向くままに話したことが楽しく読める。

### ③子米朝 ポプラ社 桂米團治

2008年10月 五代目桂米團治（小米朝）を襲名した桂米朝の息子が書いた本で落語家の家庭、私生活がどのようにになっているか垣間見ることができる。

### ④必死のPATCH 幻冬社 桂雀々

著者は11歳で母が蒸発その後父も家を出て行ったため1人で中学生時代を過ごし16歳で桂枝雀の弟子となり16歳で落語家デビュー、現在48歳の噺家。落語家として人生をスタート

させた時までを中心に綴った自叙伝的な書。少し前話題となったホームレス中学生の落語家版の様にも思えるが、関西にはこんな人が多いのか？

### ⑤赤めだか 扶桑社 立川談春

天才落語家立川談志の弟子で比較的若手といわれる落語会の中でも古典落語をまじめに語る落語家を書いた日常がうかがわれる本。家元（師匠）談志が飼っていた金魚が何時までも大きく育たないのは金魚ではなく赤めだかだからと疑い、育たぬ自分たち弟子も赤めだかかと考える。その引き込まれるような文章は読みやすい。

### ⑥談志狂時代Ⅱ うなぎ書房 立川談幸

落語立川流の家元立川談志が語った言葉の数々のエピソードを交え「師匠のお言葉」として綴ったもの。破天荒にみえる談志の行動や発言を時を経てから深く考え検証している。

### ⑦小説古今亭志ん朝 本阿弥書店 金原亭伯楽

親友である著者が63歳という若さで亡くなった古今亭志ん朝の恋、芸、死について語っている。

### ⑧志ん生のいる風景 青蛙房 矢野誠一

落語家らしい落語家について、死後30年たってから著者が綴った思い出のすべて。

### ⑨林家三平傑作集 朝日新聞社 ねぎし三平堂編

昭和の爆笑王といわれた林家三平の没後30年秘蔵のネタ帳を大公開。公式ネタ集。

### ⑩噺家ライバル物語

ソフトバンククリエイティブ株式会社 大友浩 演芸研究家の著者が昭和の名人たちの芸と芸とのせめぎ合いを物語る逸話を満載。

### ⑪落語大百科 冬青社 川戸貞吉

ほとんどすべての古典落語をそのあらすじと得意とする噺家について箇条書きで書かれたもの。全五巻からなる。

### ⑫落語百選 DVD コレクション DeAGOSTINI

隔週で刊行される古典の名作選。DVDつき。

### ⑬落語昭和の名人決定版 小学館 サライ責任編集

CDが付いているため車などでの移動時にも聞くことができる。



# 伝言板

## ① 第7回西多摩医師会臨床報告会のご案内

第7回西多摩医師会臨床報告会を下記の要領で開催致します。つきましては、日常の診療でお忙しいとは思いますが、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時：平成21年3月11日（水）午後7時30分から

開催場所：青梅市立総合病院 3階講堂

- 1) 「外来糖尿病診療におけるパスを用いた初期教育の実際」  
高村内科クリニック
- 2) 「胸肋鎖骨間異常骨化症を呈した原発性胆汁性肝硬変症」  
公立阿伎留医療センター
- 3) 「考案した自動ブレーキ装置付き車椅子の有効性の検証」  
青梅今井病院

## ② 西多摩医師会 学術講演会

日 時：平成21年3月12日（木）7:30 PM～

場 所：青梅市立総合病院 3階講堂

演 題：「糖尿病における脂質代謝異常症」～最近の話題～

講 師：聖マリアンナ医科大学 代謝内分泌内科  
教授 田中 逸 先生

## ③ 西多摩パネルディスカッション 2009

### 『症例から学ぶ高血圧治療』

日 時：平成21年3月16日（月）7:30 PM～

場 所：青梅市立総合病院 南棟3階 講堂

アンケート結果報告 小机クリニック 小机敏昭先生

【セッションⅠ】 降圧薬の選択について—専門医の立場から—

1. 青梅市立総合病院 循環器内科 部長 清水茂雄先生
2. 公立福生病院 循環器科 部長 満尾和寿先生

ミニレクチャー

『実践高血圧診療』—高血圧ガイドライン 2009 を踏まえて—

ふじまきクリニック 院長 藤巻正樹先生

【セッションⅡ】 パネルディスカッション 総合司会：小机クリニック 小机敏昭先生

パネリスト

1. 青梅市立総合病院 循環器内科 部長 清水茂雄先生
2. 公立福生病院 循環器科 部長 満尾和寿先生
3. ふじまきクリニック 院長 藤巻正樹先生

#### ④ 第5回地域連携がん診療セミナーのご案内

～肝胆膵疾患の超音波スクリーニングから精査まで～

日 時：平成21年3月19日（木）19時～20時30分

場 所：青梅市立総合病院 南棟3階講堂

プログラム：

「肝胆膵疾患の超音波スクリーニングから精査まで」

講師 横浜市立大学附属市民総合医療センター

消化器病センター部長 沼田 和司 先生

申し込み：申し込みは不要です

問い合わせ：青梅市立総合病院 経営企画課

TEL 0428-22-3191

#### ⑤ 西多摩医師会 学術講演会

日 時：平成21年3月25日（水）7:30 PM～9:00 PM

場 所：青梅市立総合病院 新棟3階セミナー室

演 題：「高血圧治療の新展開」

－ガイドラインにもとづいた併用療法戦略とその意義－

講 師：熊本大学大学院医学薬学研究部 生体機能薬理学

教授 光山 勝慶 先生

#### ⑥ 第7回 市民フォーラム

日 時：平成21年3月27日（金）受付18:00 開演18:30

場 所：羽村市生涯学習センター「ゆとろぎ」小ホール（全席自由 来場無料）

講 演：「医療崩壊の現状」

公立阿伎留医療センター 副院長 西成田 進

「地域医療を守り、育てる ～読売提言から」

読売新聞社 東京本社編集委員 前野 一雄

「患者が守り育てる地域の医療」

NPO法人 ささえあい医療人権センター COML

理事長 辻本 好子

◆お問い合わせ先

電 話 0428 (31) 5272

事務局（高木病院 / 小野） 平日（月）～（金） 午前9時～午後4時まで

主催：社団法人 西多摩医師会 共催：西多摩地区病院会



# 専門医に学ぶ 第50回

## 問題

【症例】 62歳 男性

【主訴】 陰囊右側から大腿内側の紅斑局面

【既往歴】 特記すべき事項無し

【現病歴】 約2年前より陰囊の一部に紅斑を自覚していた。近医にてステロイド軟膏や抗真菌薬の外用が行われるも軽快せず、次第に遠心性に拡大した。

【現症】 陰囊右側から右大腿内側にかけて、91×72mm大の比較的境界が明瞭な紅斑局面を認め、中央の一部では浸軟していた。また辺縁では一部脱色素斑を伴った。(図1)

【病理組織所見】 表皮基底層を中心に、大型で胞体の明るい異型細胞が散在性、集簇性に増殖し、胞巣を形成している。(図2)



図1：初診時臨床像（陰囊）

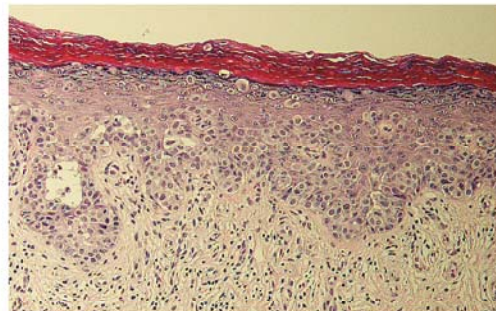


図2：病理組織像

問題1. 診断は何か？

問題2. 治療法は？

## 問題1 診断：乳房外パジェット病

乳房外パジェット病は外陰部・肛門・腋窩などに発生する表皮内癌で、中高年に多く見られ、男性に比較的多い。はじめ軽いそう痒や刺激感に続いて、境界ほぼ明瞭な紅斑・浸潤局面を生じ、時に結節を形成する。両腋窩、外陰部3カ所ほぼ同時に発生するもの (triple Paget's disease) もあり、1カ所病変を発見した際には他の部位も必ず診察し、可能であれば、所見が無くとも皮膚生検を行うべきである。病理組織像にて表皮内に大型で胞体の明るい Paget 細胞の浸潤を認める。

5年生存率は70～80%前後と比較的予後は良好であり、特に表皮内に限局する表在性病巣のみの場合は100%に近い。しかし浸潤が比較的最初のため、湿疹・股部白癬などとして治療を受け、発見が遅れた場合などにはパジェット癌へ進行し、転移を来し、集学的な治療も無効である事が多い。早期の診断が望まれる疾患である。なお本症例では、湿疹を併発していたことから、外用にある程度反応していたようであり、結果的に発見の遅れにつながっていた。本疾患を疑い、皮膚生検を行うことが診断の第一歩である。

## 問題2 治療法：

手術が基本である。肉眼的に明瞭な境界からは1cm、不明瞭な部分では3cmのマーゲンを取り切除する。不明瞭な部分では mapping biopsy を行い、境界を明らかにすることが望ましい。近年では5-アミノレブリン酸 (ALA) を取り込んだ腫瘍細胞が紫外線照射下に蛍光を発することを利用して、腫瘍の存在範囲を確認する光線力学診断 (PDD) が行われている。(図3)

手術後の再発例、切除不能例、機能や整容面を考慮した場合に切除が望ましくない症例などでは放射線療法が選択される。その他、ALA外用と633nmのレーザー光の組み合わせによる光線力学療法 (PDT) の有効性が報告されているほか、抗腫瘍効果を有するイミキモド外用などが試みられているが、いずれもまだ有益性は明らかではない。また術後の補助療法あるいは遠隔転移例などには乳癌に準じた化学療法も行われるが、奏効率は不明である。



図3：PDD所見；鮮紅色に蛍光発色している部位が病変部

# 専門医に学ぶ 第51回

## 問題

【症例】 29歳 男性

【主訴】 下肢の紫斑、関節痛

【現病歴】 約2週間前に40°Cの発熱、咽頭痛を自覚し、近医で扁桃腺炎の診断で内服加療を行い解熱したが、咽頭痛のみ持続していた。入院前日より両下肢に紫斑が出現し、さらに受診時には紫斑の拡大、関節痛もみられ歩行困難になったため入院となった。

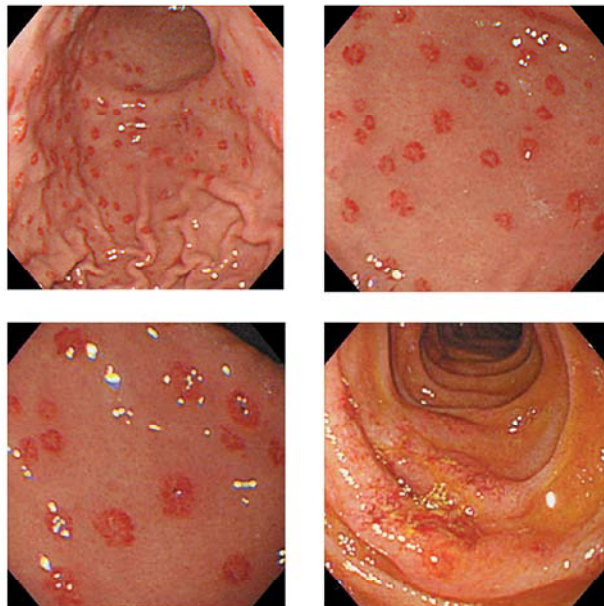
【入院時現症】 体温 37.8°C。脈拍 90回/分・整。血圧 112/68mmHg。眼瞼結膜貧血なし。眼球結膜黄染なし。口腔内所見にて両扁桃の腫大、白苔あり。胸部理学的所見上異常所見は認めない。腹部は平坦、軟で圧痛なし。肝脾は触知せず。両下腿に紫斑が点在し、両足関節部に腫脹を認めた。(図1)



(図1)

【検査所見】 WBC 20500/ $\mu$ l  
CRP 4.0mg/dl IgA268mg/dl  
尿タンパク (1+)  
他、異常所見なし。

【経過】 入院後、紫斑も増大し、関節痛も増悪した。第3病日から上腹部痛出現し、上部内視鏡検査を施行した。(図2)



(図2)

問1. 診断は？

問2. 治療法は？



## 解答と解説

公立阿伎留医療センター 消化器科 医長 横山 潔



問1 Schönlein-Henoch 紫斑病 (SHP)

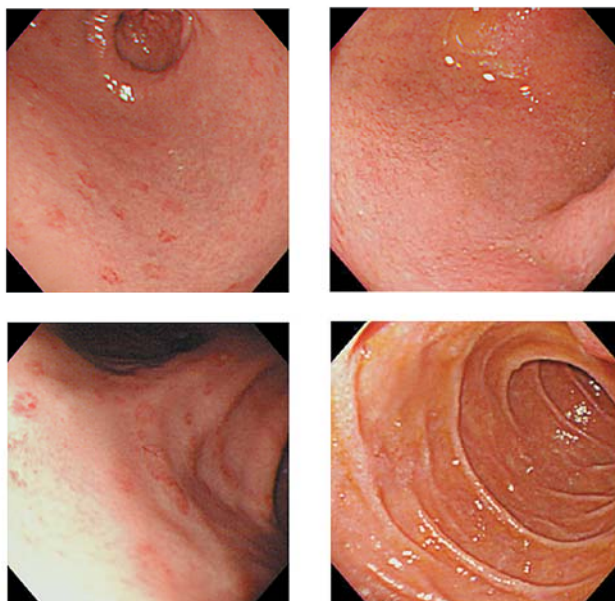
問2 自然寛解 場合によりステロイド製剤

SHPは主に小児に好発するが、近年は成人発症例が増加している。その病態は、細小血管の内皮細胞における抗原抗体反応に基づく急性アレルギー性血管炎といわれている。臨床症状は皮膚症状が95～100%、関節症状が55～95%、消化器症状が45～95%、腎症状が20～60%の頻度で見られる。消化器症状としては、腹痛、下痢、悪心、嘔吐、吐血と多彩であるが、小児ではまれに腸重積、腸穿孔といった重篤な合併症を来した例も報告されている。また、腹部症状が皮膚症状や関節症状に先行する場合もあり、本症の消化器病変の確認は重要であるといえる。しかしながら、本症は多くの場合は自然治癒するため、臨床的に消化器病変の確認がされないことも多い。特に小児では、一般に内視鏡検査の施行が困難なことも一因である。しかし、強い腹痛や吐血などの消化器症状が優位にみられた場合では積極的に内視鏡検査を施行することが望ましい。

報告例によるSHPの部位別検討では、十二指腸、小腸が最も多く、次いで大腸、胃、食道の順になっている。また、内視鏡所見では、発赤、びらん、潰瘍、紅斑、浮腫と多彩な所見を呈す。治療としては、自然寛解することも多く、一般に特別な治療を必要としない場合も多いが、腎や消化管に合併症のある場合では、ステロイド製剤の投与が有効とされている。特に消化管では、血管炎に基づく浮腫やびらんが腹痛の原因と考えられるからである。しかし、ステロイド製剤を投与する際には、新たな潰瘍の発生や悪化、治癒の遷延を来す可能性も念頭におき、特に出血例では十分注意する必要があるものと思われる。近年、本疾患は第XIII因子が低下することが報告されており、第XIII因子製剤の投与により腹痛が改善した例も報告されている。

本症例では、第3病日に上腹部痛のため上部内視鏡検査を施行し、胃体上部から前庭部にわたり、全周性に中心部に小陥凹を伴う小紅斑を認め、腹痛も強かったため、同日よりステロイド製剤の投与を開始したところ、すぐに症状の改善を認め、約5日間で腹痛は消失した。下腿の紫斑、関節炎も軽快した。第14病日に上部内視鏡検査を再検したところ、胃粘膜の紅斑は縮小、減少し、色調も薄くなっていた。十二指腸のびらんも消失していた。(図3)

第18病日退院し、その後、腎障害も悪化はなかった。



(図3)

## 日医ニュース (No.1138号) 要約

毎月2号発行の日医ニュースの紹介です。今回は1月14日に行われた中医協診療報酬基本問題小委員会についての報告についての要旨をまとめました。詳細は原文をご覧ください。

広報部

日医は1月14日に厚労省で開催された中医協診療報酬基本問題小委員会（基本小委）で「外来管理加算に関するアンケート調査」の結果を報告し、次回改定を待たずに外来管理加算の見直しを行うことを改めて求めた。

今回のアンケート調査は外来管理加算の算定要件と点数の見直しが医療機関に与えた影響を把握することを目的に全国の診療所3843か所（回答率44.4%）病院499か所（回答率45.3%）を対象に実施したもので、調査結果によると、算定により時間要件を満たさないため算定する患者数が減少した医療機関は43.7%。算定を止めた医療機関は4.1%であり、合計47.8%が負の影響を受けたことが明らかとなった。また現在算定を実施しているため時間の計測が診察上の負担になっていると答えた医療機関は約3割あった。患者の反応、評価については待ち時間が長くなった、説明時間が長くなったという声が増えたと回答した期間は3割弱あった。

医療収入への影響については算定要件の見直しによる算定回数の減少、後期高齢者に係わる診療

所の点数の引き下げの影響を試算したところ診療所には748億円という当初の見込みを大幅に上回る減額の影響が出ていたことが判明した。回答医療機関全体のうち、現在の算定要件を不適切と考えている機関は62.2%であり、やや不適と合わせると74.9%となった。また62.8%の医療機関は算定要件が不適切な理由として「計画的な医学管理を時間で判断していること」を挙げていた。

日医は診療所の経営悪化を指摘し、改定時に診療側が外来管理加算の見直しを受け入れた前提（政府管掌健康保険の国庫負担1000億円を健康保険組合などが肩代わりすること）が崩れていること、及び加算に5分要件を入れることになった経緯そのものに問題があるとした上で同加算の見直しにより地域医療の現場では当初の予想以上の大きな影響がでており、緊急改定も含めて早期の見直しを希望するとした。一方、今回の調査については「回答率が低い」や「医療機関の減収に力点が置かれ患者からの視点が希薄」といった批判が出て期中の改定には難色を示し、今後も基本小委で議論を継続することになった。

(文責；鹿児島 武志)

### 理事会報告

★ Information

1月定例理事会

平成21年1月27日(火)

西多摩医師会館

[出席者：真鍋・横田・中野・鹿児島・川間・小机・鈴木・田坂・蓼沼・野本・松山・宮下・渡辺・松原・足立]

#### [1] 報告事項

1. 都医地区医師会長連絡協議会報告（横田副会長）
2. 各部報告

総務部：新年賀詞交歓会報告 1/17（会員20名、来賓37名出席）

日の出町高齢者医療無料化について意見書提出

医道審議会結果報告 1/5

100周年記念史編集委員22名委嘱状 1/16 発送

多摩ブロック代議員連絡会 1/28（パレスホテル立川）

西多摩医師会脳卒中医療連携検討会報告 1/27

学術部 学術講演会（羽村市医師会）

「大規模臨床試験のエビデンスを日常臨床に生かす ～RAS 抑制薬を中心に～」

東京大学臨床疫学システム講座 教授 山崎 力先生（2/13（金）羽村市ゆとろぎ）

病院部 第7回市民フォーラム『医療崩壊』～わが国の医療の現状について～

（3/27 羽村市ゆとろぎ小ホール）

講演1）「医療崩壊の現状」

2）「地域医療を守り、育てる～読売提言から～」

3）「患者が守り育てる地域の医療」

### 3. 地区会よりの報告（各地区理事）

青 梅：1/9 新年会、1/28 青梅三師会役員会

福 生：特になし

羽 村：地域振興の為の商品券の発行について

あきる野：1/13 健診についての市職員との懇親会、1/20 地区会

瑞 穂：なし

日の出：なし

### 4. その他報告

西多摩医師会脳卒中医療連携市民公開講座のポスターの配布及び広報掲示について依頼

3月4日（水）秋川キララホール

## 【2】報告承認事項

### 1. 入会会員について —— 承認 ——

A会員：三島淳二 みしま泌尿器科クリニック 伊藤正秀 あきる野病院

B会員：公立阿伎留医療センター1名 高木病院1名

### 2. 平成21年度羽村市公立学校医の推薦について —— 承認 ——

### 3. 平成21年度福生市学校医（内科・耳鼻科・眼科）の選任について —— 承認 ——

### 4. 平成21年度青梅市立小・中学校医の推薦について —— 承認 ——

### 5. 東京都医師会代議員各3名、予備代議員各3名の選挙委託の告示について —— 承認 ——

### 6. 平成21年度瑞穂町立小・中学校医の推薦について —— 承認 ——

## 【3】協議事項

### 1. 平成21年度特定健診委託契約に関して（横田副会長） —— 承認 ——

本体部分は西多摩医師会で契約が望ましい（現在のところ正式決定ではない）

### 2. 東京都糖尿病医療連携協議会に係る圏域別代表者の推薦について —— 承認 ——

原 義人青梅市立総合病院院長を推薦

### 3. 「医療懇」の議題について（継続）（中野副会長） —— 承認 ——

### 4. 平成21年度 学校医等各種報酬及予防接種委託料（内定案）並びに予防接種事業等負担金について —— 承認 ——



## 5. 平成 21 年度各部事業計画の提出について ―― 承認 ――

次回理事会までに

## 6. その他

- 1) 本会データ管理会社 (株)システム・アイデアより患者の携帯診療予約の地域連携システムの提案について
- 2) 羽村市五ノ神 2-12-10  
社会福祉法人聖実福祉会 富士みのり保育園 産業医の推薦について  
真鍋 勉会員 (産業医) を推薦する ―― 承認 ――
- 3) 生保医療機関指導調査立会 (1/29 医療法人 葵会 西多摩病院)  
保険担当 蓼沼理事が立会
- 4) 多摩ブロック「東京都新型インフルエンザ対策説明会」  
日時：21 年 2 月 18 日 (水) pm19:30～21:00  
場所：立川グランドホテル  
対象：会長・副会長・担当理事・事務職員など
- 5) 新型インフルエンザ対応訓練の実施 (図上訓練) について  
日時：21 年 2 月 25 日 (水) pm13:30～16:00  
場所：霞共益会館 3 F 西多摩保健所主催
- 6) 啓発記事 ((B型肝炎の現在について…傾向と対策を聞く) (青梅市立総合病院 野口消化器科部長)) の西多摩新聞掲載の承認について ―― 承認 ――

2月定例理事会

平成21年2月10日(火)

西多摩医師会館

(出席者：真鍋・横田・中野・鹿児島・川間・小机・蓼沼・野本・松山・宮下・松原・足立)

## 【1】報告事項

## 1. 各部報告

総務部：「医療懇」報告 (2/7) (行政 12 名、医師会 12 名出席)

学校医：西多摩学校保健連絡協議会報告 (1/30)

産業医：1) 「地域産業保健センター事業」に係る公募に応募 (2/16 まで)  
(21 年度委託費予定額 6,104 千円)

2) 西多摩地域産業保健センター運営協議会開催について  
3/5 (木)、6 (金)、11 (水)、12 (木)

## 2. 地区会よりの報告 (各地区理事)

青 梅：2/18 市と青梅市医師会役員との懇親会

福 生：特になし

羽 村：2/10 地区会

あきる野：2/19 公立阿伎留医療センター・行政・医師会との懇親会

瑞 穂：2/19 21 年度の健診についての打ち合わせ

日の出：特になし

## 3. その他報告

○東京労働保険医療協会評議員会・懇親会 (2/25 宮川会員代理出席)

○医療と医政研究会 (銀座アスター) (2/12 真鍋会長、宮川会員出席)

**【2】報告承認事項**

## 1. 入会会員について ―― 承認 ――

B会員：公立阿伎留医療センター 1名 高木病院 1名

## 2. 平成 21 年度福生市学校医の選任について ―― 承認 ――

福生市立福生第六小学校学校医（内科）福生団地クリニック 小久保義和会員推薦

## 3. 平成 21 年度あきる野市立小・中学校医（内科・眼科・精神科）の推薦について ―― 承認 ――

## 4. 平成 21 年度あきる野市立保育園嘱託医の推薦について ―― 承認 ――

## 5. 平成 21 年度日の出町立保育園嘱託医の推薦について ―― 承認 ――

## 6. 大気汚染障害者認定審査会委員の推薦について ―― 承認 ――

**【3】協議事項**

## 1. 東京都糖尿病医療連携事業の各二次医療圏域検討会設置の準備委員の候補について ―― 承認 ――

## 2. 平成 20 年度第 2 回定時総会議題及び総会前の講演について ―― 承認 ――

2/23 の経理部会で打ち合わせ 3/26 総会開催予定

## 3. 平成 21 年度事業計画（案）の承認について ―― 承認 ――

## 4. りそな銀行口座振替手数料の新設に伴う処置について ―― 承認 ――

第一生命団体保険 1件 延べ 11 人（口座振替 支払手数料 年間 240,000 円、団体受  
取手数料 年間 166,980 円）

青梅青色申告会 1件 29 人（口座振替手数料 年間 240,000 円）

西多摩医師会費 5件 1 人（年 3 回）（口座振替手数料 年間 300,000 円）

団体生命については、10 人の会員より毎月個別振込または窓口へ持参払いに依頼

青梅青色申告会についても年間 12,000 円を一括振込または持参払いに依頼

西多摩医師会費は 1 会員なのでりそなネット（会員負担 月 157 円）に変更または持参払いに依頼する

互助会の件は総会時に決定の予定とす。

## 5. その他

## 1) 平成 21 年度第 1 回定時総会日程について予定（案）

5/28（木）

経理部会 4/21（火）（20 年度決算）

会計監査会 4/24（金）

経理部会 2/23（月）（21 年度予算）

## 2) 下記講演会の青梅総合病院と共催名義の使用について

西多摩感染症セミナー 平成 21 年 2 月 20 日（金）（青梅市立総合病院）

座長：正木幸善先生（青梅市立総合病院 外科部長）

講師：県立静岡がんセンター 感染症科 部長 大曲 貴夫先生

「感染症診療のロジック」

## 3) 2 月、3 月医師会日程

## お知らせ

## 事務局より お知らせ

平成21年4月(3月診療分)の

保険請求書類提出**4月8日(水)**

— 正午迄です —

## 法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 鈴木禧八先生による法律相談を毎月第2水曜日午後2時より実施しておりますのでお気軽にご相談ください。

- ◎相談日 3月は11日(水)  
4月は8日(水)の予定です。
- ◎場所 西多摩医師会館和室
- ◎内容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・刑事に関するどのようなものでも結構です。
- ◎相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)
- ◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。  
(注)先生の都合で相談日を変更することもあります。

## 訃報

福生市福生 1298  
(医社) 福耳会 内山耳鼻咽喉科医院

**内山 大先生**

昭和2年4月19日生 享年81才

平成21年2月21日逝去されました。謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。



社団法人 西多摩医師会

平成21年3月1日発行

会長 真鍋 勉 〒198-0044 東京都青梅市西分町3-103 TEL 0428(23)2171・FAX 0428(24)1615

会報編集委員会 鹿兒島武志

宮下吉弘 近藤之暢 江本 浩 鈴木寿和 馬場眞澄  
菊池 孝 桑子行正 會沢義之 土田大介 田村啓彦

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428(22)3047・FAX 0428(22)9993



## 健康が 21世紀の扉を開く



命の輝きを見つめ続けて……  
**(株)武蔵臨床検査所**

食品と院内の環境を科学する  
**F・S サービス**

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8  
TEL 042-964-2621 FAX 042-964-6659



(新社章コンセプト) たましのダイナミックに広がりゆく姿を頭文字「T」に象徴しています。力強く上昇するカーブは、未来への確実な成長と発展・信頼性を表現しており、地域をつまこむやさしさと、柔軟かつ躍動的な印象を併せ持ったデザインです。たましの親近感と熱量を象徴するレッド、多摩の自然を象徴するブルーとグリーンを使用します。

## 価値創造合併 多摩に「たましん」 新生誕生。

〈たましん〉〈たいへい〉〈はちしん〉は平成18年1月10日合併し、「多摩信用金庫」としてスタートしました。これからも、「お客さまの幸せづくり」を使命に地域とともに歩んでまいります。

**多摩信用金庫**

<http://www.tamashin.jp>